

日本共産党杉並区議会議員

# くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2024. 1. 25 NO. 396

連絡先 荻窪5-15-19-704

☎ 080-5531-8236

区議会控室 ☎ 3312-2111 (内) 2319



↑ホームページ

岸本区長に  
申し入れ

## 能登半島地震 被災地への支援強化 区の震災対策総点検を要請



危機管理対策室長に申し入れ書を手渡しました

### 【申し入れ項目】 (一部抜粋)

#### ■被災地支援

- ・災害義援金募金箱の設置場所を増やし、ポスター等で協力呼びかけ文を掲示すること。区長を先頭に街頭でも義援金の協力を呼びかけること。よせられた義援金は、速やかに現地に届け、区民にも都度報告すること。
- ・国、東京都と調整し、現地の要望に速やかに応えられるよう職員派遣の準備を進めること。
- ・支援物資について、被災自治体の要望を確認し、速やかに対応すること。輸送トラック及び運転手はトラック協会の協力を得ている例もあり、参考にすること。

#### ■区の震災対策

- ・プロジェクトチームを立ち上げ、能登半島地震を参考に被害想定総点検をはじめること。
- ・住宅の耐震化、不燃化の促進。助成制度の拡充を検討すること。
- ・救出体制、消防水利などの点検と、必要な準備をすすめること。
- ・避難所の規模、設備や備品、備蓄食料などの総点検をするとともに、備品等の拡充をすすめること。避難所等での子どもの居場所の確保及び、被災した子どもの心のケア対策の検討を進めること。
- ・高齢者、障害者など災害時要配慮者への対策を総点検し、改善、拡充すべきことは実施に踏み出すこと。

(申し入れ全文は、党区議団ホームページに掲載)

### 長期化する避難生活 被災地の 要望を把握し最大限の支援を

1月18日、日本共産党杉並区議団は、岸本聡子区長に対し、能登半島地震被災地への支援強化とともに、杉並区としての震災対策の総点検と対策強化を求める申し入れを行いました。(主な申し入れ項目は左枠参照)

申し入れでは、募金の協力呼びかけを強めることや、物資について、被災自治体の要望を確認し、速やかに対応すること等を要請しました。応対した危機管理室長は「区も支援を進めていきたい」と答えました。

その後、区は、交流自治体である福島県南相馬市を通じて石川県七尾市が物資を求めていることを把握し、1月22日、保存水2リットル1200本、クラッカー5600食、おかゆ1400食、ブルーシート150枚などを危機管理室の職員5名が現地に届けました。1月末には保健所職員も派遣する予定です。

また、今回の地震を受け、多くの区民が、首都直下地震等が起きたらどうなるのか、杉並区の対策は大丈夫かなど不安を募らせており、区の震災対策について、直ちに着手すべきことや準備をすすめるべき点について提案しました。

お困りごと・ご相談は、お気軽に上記連絡先まで、お電話ください

# 後期高齢者医療広域連合長に申し入れ 保険料の値上げやめ、引き下げを



小林議員（正面左）と広域連合に申し入れ

東京都後期高齢者医療広域連合は、75歳以上高齢者の令和6・7年度の2年間の保険料について、現行1人あたり年間10万4842円から6514円値上げし、11万1356円とする「最終案」を示しました。

大幅値上げの要因は、75歳以上の後期高齢者の人口と医療費が増えれば増えるほど保険料引き上げに跳ね返るという構造的欠陥に加え、出産育児一時金の拡充の財源の一部を新たに後期高齢者に負担させることや、財源構成に占める後期高齢者負担率を、今年度11・72%から来期12・67%に引き上げるなど、岸田政権による高齢者への負担増政策によるものです。

1月19日、日本共産党の都広域連合議会議員である私と多摩市の小林憲一市議は、吉住健一広域連合長（新宿区長）あてに、保険料値上げをやめ引き下げよう、申し入れを行いました。

申し入れで「保険料の大幅値上げは、物価高騰と年金削減にあえぐ高齢者にさらなる痛みを強いることになる。剰余金の活用や、都にも支援を求めるなど、あらゆる努力で値上げを抑えるべき」「国に75歳以上高齢者負担率の引き下げを求めよ」と訴えました。

応じた都広域連合の総務部長は「国に対し、必要に応じて声をあげていく」と答えました。

保険料値上げの「最終案」については、1月31日に開催される広域連合議会定例会で審議されます。

## 2024 くすやま美紀区議地域 新春のつどい

日時 **2月3日（土）**  
午後 **1時～3時**

場所 **荻窪地域区民センター**  
**2階 第1・2集会室**

会費 **500円（茶菓代）**

お話 **山田健介さん（赤旗日曜版記者）**



★荻窪駅南口より徒歩12分  
★関東バス「荻窪4丁目」下車徒歩1分

**裏金問題をスクープした記者が語る  
—赤旗はなぜスクープができるのか—**

どなたでもご参加いただけます。予約不要ですが、準備の都合上、参加を希望される方は、事前にご連絡いただければ幸いです。

（くすやま美紀 080-5531-8236）

主催 日本共産党 くすやま美紀区議地域後援会